

畠山 大二郎 (Daijiro HATAKEYAMA)

【プロフィール】

学位： 博士（文学）

略歴：

國學院大學大学院文学研究科博士課程前期日本文学専攻修了

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期文学専攻修了

専門分野： 平安文学、日本服飾史、有職故実

研究課題：

平安文学における装束表現の研究

平安装束の形状と着方の研究

【著書】

『平安朝の文学と装束』（新典社, 2016. 3）

【論文】

- ・「国宝『源氏物語絵巻』装束データベース」（『愛知文教大学論叢』第21巻, 2018. 11）
- ・「源氏物語巻別古注釈集成第35帖若菜下十」（『國學院大學栃木短期大学紀要』（國學院大學栃木短期大学）第52号, 2018. 3）
- ・高橋良久・畠山大二郎「ICTを活用した絵巻物による古文指導法—古文に親しませるために—」（『教育研究』第8号, 2018. 2）
- ・「古文解釈法—装束を読むという視点から—」（『教育研究』第7号, 2017. 3）
- ・「『古典B』教科書の付録における「衣服」「色」「色目」解説の彩色化」（『愛知文教大学論叢』第19巻, 2016. 11）
- ・「空蟬の「衣」—「衾」と「おしやる」を中心に—」（『物語文學論究』第14号, 2016. 3）
- ・「平安時代中期から後期における装束の復元—形状の問題を中心として—」（『國學院大學大学院 平安文学研究』（國學院大學大学院平安文学研究会）第5・6号合併号, 2015. 9）
- ・「『落窪物語』の裁縫—落窪の君の裁断行為を中心として—」（『中古文学』第93号, 2014. 5）

【学会口頭発表、その他】

- ・「源氏物語と装束の着付け（束帯・十二単）」（東京キモノショー2019, 日本橋三井ホール, 2018. 5）
- ・「『源氏物語』を着る—袿姿の女君—」（NHK文化センター, さいたまアリーナ教室, 2018. 3）
- ・「源氏物語の装束—光源氏の直衣・紫の上の袿—」（NHK文化センター, 青山教室, 2018. 3）
- ・「日本の伝統衣装（装束・着物）」（ベトナム, VAN LANG 大学, VAN HIEN 大学, 2019. 3）
- ・「平安の装束『源氏物語』の世界「狩衣」と「袿」の解説・着装」（朝日カルチャーセンター, 横浜教室, 2018. 2）
- ・「見て触れて知る『源氏物語』—「女君の扇」と装束体験—②「狩衣・袿装束体験」（小牧市民文化財団大学連携講座, 小牧市公民館, 2018. 12）
- ・「見て触れて知る『源氏物語』—「女君の扇」と装束体験—①「女君の持つ扇—扇の本当の意味—」（小牧市民文化財団大学連携講座, 小牧市公民館, 2018. 11）
- ・「平安の女性装束～女性の正装・裳唐衣～」（朝日カルチャーセンター, 横浜教室, 2018. 11）
- ・「直衣姿の頭中将」（國學院大學オープンカレッジ「週末の『源氏物語』講座（夕顔篇3）」, 國學院大學渋谷キャンパス, 2018. 9）

- ・「平安の男性装束—光源氏の夏の直衣姿—」（朝日カルチャーセンター，横浜教室，2018. 9）
- ・「浮舟の装束—生地という観点から—」（写本で読む源氏物語，川崎市総合自治会館，2018. 8）
- ・「平安の男性装束—光源氏の直衣（のうし）姿—」（朝日カルチャーセンター，横浜教室，2018. 3）
- ・「大奥の衣装」（NHK 文化センター，さいたまアリーナ教室，2018. 3）
- ・「源氏物語絵巻の方法—物語を象〈カタド〉るとということ—」（芸術を巡る物語，アート倶楽部カルチェ・ラタン（愛知県名古屋市），2018. 1）
- ・「国宝『源氏物語絵巻』における装束」（國學院大學國文學會一月例会，國學院大學渋谷キャンパス，2018. 1）
- ・「『源氏物語』の装束—平安時代の女性衣服—」（フェリス女学院大学オープンカレッジ文化講演会，フェリス女学院大学緑園都市キャンパス，2017. 9）
- ・「平安の女性装束—袿姿の女君—」（朝日カルチャーセンター，横浜教室，2017. 9）
- ・「光源氏を着る～源氏物語の夏の装束～」（NHK カルチャー，さいたまアリーナ教室，2017. 8）
- ・「『源氏物語』の衣装～中の君の細長姿～」（写本で読む源氏物語講座 10 周年記念講演，川崎市総合自治会館，2017. 8）
- ・「キモノの中の洋服」（愛知文教大学公開講座，愛知文教大学，2017. 5）
- ・「平安貴族の年中行事」（朝日カルチャーセンター，横浜教室，2017. 3）
- ・「装束から見た夕顔巻冒頭」（國學院大學オープンカレッジ「週末の『源氏物語』講座（空蟬篇）—秋澤亙と五人の博士—」，國學院大學渋谷キャンパス，2016. 10）
- ・「宮廷の歌舞（うたまい）」（愛知文教大学公開講座，愛知文教大学，2016. 10）
- ・「『源氏物語』を着る—平安の装束—」（朝日カルチャーセンター，横浜教室，2016. 10）
- ・「『源氏物語』を着る」（第 5 回池田亀鑑賞授賞式記念講演，鳥取県日南町役場交流ホール，2016. 10）
- ・「源氏物語を着る—王朝装束の着装実演—」（流通経済大学創立 50 周年記念講座「源氏物語の世界—蹴鞠と王朝装束—」第一回，流通経済大学新松戸キャンパス，2015. 10）
- ・「光源氏を着る～源氏物語の装束～」（NHK 文化センターさいたまアリーナ教室，2014. 10）
- ・「源氏物語を着る—「竹河」巻の衣裳と表現—」（フェリス女学院大学国文学会新入生歓迎公開講演会，フェリス女学院大学緑園都市キャンパス，2014. 6）

【研究資金獲得状況】

- ・ 2017-2019 年度，若手研究(B)，研究代表者
「平安・鎌倉時代の絵巻物における宮廷装束の基礎的研究」

【研究テーマ】

平安時代の服飾について研究をしてきました。当時の衣服といえば、「十二単」という言葉や「おだいら様おひな様」を思い浮かべますが、なぜあのような形になったのでしょうか。衣服の形状には古代人の精神性が反映され、衣服の変遷には現代服飾と変わらない共通性があります。平安装束を手がかりとして、日本の生活、文化について考えていきたいと思っています。（*「十二単」というのは俗称で、平安時代にはない言葉です）